

与論町議会との交流事業及び
所管事務調査のため

姉妹町 錦江町より

訪問団が来島

1月13日

与論町と姉妹町である錦江町から、与論町議会との交流事業及び所管事務調査のため、楠元錦江町長をはじめとする、錦江町議員、関係者の方々20名が、1月13日与論島に来島されました。

一行は到着後、所管事務調査、意見交換会の後、町内の事業所・施設などを視



交流会にて挨拶をされる
楠元錦江町長

錦江町と与論町 姉妹都市交流の歩み

錦江町とは、昭和44年6月7日に姉妹盟約を結んだ旧田代町との交流の歴史を経て、旧田代町が合併により錦江町として生まれ変わったことを受け、盤山入植60周年に当たる平成18年、37年前の姉妹盟約締結と同じ6月7日を選んで、新たな姉妹町盟約を締結し、お互いの交流を図っています。

東京ヤクルトスワローズ
宮本選手・村田選手が与論島にやってきた！
ふれあい野球教室開催

1月16日 総合グラウンドにて

東京ヤクルトスワローズの宮本慎也選手と村田正幸選手が、1月15日、島の野球少年たちが迎える中、与論空港に降り立ちました。翌日、総合グラウンドで開催された「ふれあい野球教室」には、この機会にプロの指導を受けようと、小学生・中学生、一般の方が多数集まりました。教室では、ボールの投げ方や打ち方など、丁寧な指導を受け、参加者は選手の言葉に熱心に耳を傾け、取り組みました。



文化財を火災・震災などの災害から守ろう

第57回文化財防火デー 防火訓練を実施

1月23日 与論城跡にて



文化財防火デーは、文化財を火災・震災などの災害から守るため、昭和24年に法隆寺金堂壁画が焼損した1月26日を中心として全国的に展開されています。与論町においても、1月23日与論城跡にて防火訓練が行われ、与論町消防団員、沖永良部消防署与論分遣所職員、与論町指定文化財

太鼓に三味線、一重一瓶でにぎやかに
地域住民集まり、ハミゴー遊び

2月9日 ハミゴーにて

旧暦の1月7日に当たるこの日、地域住民の方の呼びかけで、ハミゴー遊びが再現されました。美しい袖をまとい、太鼓・三味線、一重一瓶を片手に集まった面々は、日没の間まで、唄や踊りに興じ、ハミゴー遊びで、楽しい一時をすごしました。



旧戸別受信機の老朽化、修理費の増嵩に伴い 戸別受信機を配布

1月24日 各公民館にて



旧防災行政無線戸別受信機の老朽化、修理費の増嵩に伴い、この度、新しい戸別受信機の配布が、1月24日から始まり、最初の申請者の方に、南町長から戸別受信機が手渡されました。



ハミゴー遊びとは、その昔、旧正月5日より3日間、島の若者たちが集まった一大遊興です。若い男女は晴着を着て太鼓、三味線で唄・踊りを楽しみ、一重一瓶で酒宴をしたり、子ども達はくい打ち、凧揚げなどを競い合い、十五夜踊りと並ぶ島民の楽しみのひとつでした。日華事変以後、一時途絶えていたハミゴー遊びは、現在、地域の方を中心に伝承されています。